

宮城県社会人バスケットボール連盟大会参加のルール

～大会は参加チーム協力のもと運営されます～

1. 代表者会議について

- 1) チーム責任者(代理可)は必ず出席すること。
- 2) 代表者会議での情報はチーム内で共有し、ルール遵守を徹底すること。
- 3) 無断で欠席したチームは、次大会(MSB 主管大会のうち春季大会又は秋季大会)出場を認めない。

2. 会場準備・後片付け・ベンチについて

- 1) 会場準備は、コートごと第1試合のチーム全員で行うこと。
- 2) 会場後片付けは、最終試合のチーム全員で行うこと。
- 3) TO席後方に設置している衛生用品(ペーパータオル、消毒液等)を適宜使用し、ベンチの現状復帰に努めること。

3. 競技上の注意事項について

- 1) ベンチで指揮をとるヘッドコーチは、必ず登録証(PDFを印刷)を首から提げること。ただし、選手兼任の場合はこの限りではない(ベンチに準備しておくこと)。※2025年度よりJBAから登録証送付無し
- 2) ヘッドコーチはスコアシートにサインをする際、スコアラールにコーチ登録証を提示すること。
- 3) 2チーム以上(男女間も含む)でのヘッドコーチ兼任は不可とする。
- 4) ユニフォームについて、1日2試合を行う場合はチーム間で変更することを可とする。その際はチーム責任者(代理可)が、連盟役員、審判、TOに必ず報告すること。

4. 帯同審判について

- 1) レフリーカッター、スラックス(夏季はセカンドユニフォーム可)、ワッペンを必ず着用すること。
- 2) 試合開始10分前には配置につき、役割を実行すること。
- 3) 審判委員会への派遣依頼制度はないため、自チーム内での資格取得を推進すること。

5. テーブルオフィシャルズについて

- 1) 試合開始10分前には配置につき、役割を実行すること。
- 2) チーム責任者(代理可)は、スコアシートの自チーム欄を指定の場所で記入すること。選手名を背番号の若い順から記入し、キャプテンには「(CAP)」と記入すること。また、ヘッドコーチ氏名についても必ず記入すること。
- 3) テーブルオフィシャルズは、「審判の服装、ワッペン」「コーチ登録証」「選手の身に着けるもの」について確認し、アシスタントスコアラールが指定の様式に記入すること。

6. 会場使用上の注意事項について

- 1) 各会場使用のルールを厳守すること。
- 2) 通路や観客席でのウォーミングアップは原則禁止。
- 3) 更衣室以外での更衣は絶対にしないこと。
- 4) フタの無い飲み物の競技場への持ち込みは禁止。
- 5) 貴重品は各チーム、各自で責任をもって管理すること。
- 6) 会場敷地内では喫煙しないこと。

7. その他

- 1) 連盟では、大会におけるスポーツ傷害保険等に参加していないため、練習及び大会での事故や怪我に備えてチームで加入することが望まれる。
- 2) 棄権は原則として認めない。
※やむを得ず棄権をする場合には、試合 10 日前まで下記まで連絡のこと。なお、棄権する場合であっても、審判、TO、会場設営を実施すること。
※連絡先: tpgtn567@yahoo.co.jp (宮城県社会人バスケットボール連盟 理事長 阿部優也 宛)
- 3) 大会参加ルールが守られていないと判断されたチームには罰則が適用される場合がある(理事会にて決定)。
- 4) 登録外チームから大会に出場が確認された場合、下記のとおり罰則が適用される。
※出 場 した 本 人 … 1年間の出場停止
※出場させたチーム … 次大会出場停止